

# 社会福祉学科

学部ディプロマ・ポリシー				a	b	c	
				多様な人々とともに生きるために必要とされる相互理解に不可欠な知識、教養、技能を身につけ、現実社会と関連づけた権利意識に基づき、福祉の歴史や原理を社会の様々な領域で活かすことができる ①自分とは異なる立場の考え方を理解することができる ②社会や日常の出来事を権利の視点から考えることができる ③培われてきた福祉の歴史や原理をもとに次の社会を展望できる	自らの価値を大切にしながら、価値が相違する相手とも丁寧に対話を進め、日々、社会で起こる諸課題を新たな価値の創出機会と捉えなおすことができる ①自らの意思や感情を他者に応じて表現することができる ②生活背景を踏まえて他者の視点や立場を想像することができる ③社会の諸課題を新たな可能性を生み出すきっかけにすることができる	誰もが平等に扱われ自由で安心して暮らせる地域社会をめざして、必要とされるケアや環境を追求し続けることができる	
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター				
専門科目	学部基礎科目	現代の社会問題とアクション	2	1	◎	△	◎
		人権と福祉	2	1	△	△	◎
		福祉とケアの倫理	2	1	△	△	◎
学科ディプロマ・ポリシー				a	b	c	
多様な人々とともに生きるために必要とされる相互理解に不可欠な知識、教養、技能を身につけ、現実社会と関連づけた権利意識に基づき、福祉の歴史や原理を社会の様々な領域で活かすことができる ①自分とは異なる立場の考え方を理解することができる ②社会や日常の出来事を権利の視点から考えることができる ③培われてきた福祉の歴史や原理をもとに次の社会を展望できる				自らの価値を大切にしながら、価値が相違する相手とも丁寧に対話を進め、日々、社会で起こる諸課題を新たな価値の創出機会と捉えなおすことができる ①自らの意思や感情を他者に応じて表現することができる ②生活背景を踏まえて他者の視点や立場を想像することができる ③社会の諸課題を新たな可能性を生み出すきっかけにすることができる	誰もが平等に扱われ自由で安心して暮らせる地域社会をめざして、必要とされるケアや環境を追求し続けることができる		
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター				
学科基礎科目	アカデミック・スキルズ	2	2	△	◎	△	
	社会福祉原論	2	2	△	△	◎	
	社会福祉史	2	2	△	△	◎	
	ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1	△	△	◎	
	精神保健福祉の原理1	2	1	◎	△	○	
	精神保健の課題と支援1	2	1	◎	○	○	
	保育の心理学	2	1	△	△	◎	
	教育原論	2	1	△	△	◎	
	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	2	2	△	△	◎	
	児童・家庭福祉論	2	2	◎	△	○	
	障害児者福祉論	2	2	◎	△	○	
	高齢者福祉論	2	2	◎	△	○	
	精神保健福祉の原理2	2	2	◎	△	○	
	精神保健の課題と支援2	2	2	◎	○	○	
	人間発達論	2	2	△	○	◎	
	現代家族論	2	2	△	○	◎	
	国際福祉論	2	2	△	△	◎	
	仏教福祉論	2	2	△	△	◎	
	保育原理	2	2	△	◎	○	
	地域共創演習1	2	3	△	◎	◎	
	ソーシャルワーク演習	2	3	△	◎	◎	
	ソーシャルワークの理論と方法1	2	3	◎	◎	○	
	社会保障論1	2	3	○	△	◎	
	貧困に対する支援	2	3	△	○	◎	
	社会的養護1	2	3	◎	△	○	
	若者支援論	2	3	△	○	◎	
	社会福祉法	2	3	△	△	◎	
	地域共創演習2	2	4	△	◎	◎	
	ソーシャルワーク演習(専門)1	2	4	△	◎	◎	
	ソーシャルワークの理論と方法2	2	4	◎	◎	○	
社会保障論2	2	4	○	△	◎		
教育と福祉	2	4	△	△	◎		
ソーシャル・ビジネス論	2	4	△	△	◎		

# 社会福祉学科

学科ディプロマ・ポリシー				a	b	c
				多様な人々とともに生きるために必要とされる相互理解に不可欠な知識、教養、技能を身につけ、現実社会と関連つけた権利意識に基づき、福祉の歴史や原理を社会の様々な領域で活かすことができる ①自分とは異なる立場の考え方を理解することができる ②社会や日常の出来事を権利の視点から考えることができる ③培われてきた福祉の歴史や原理をもとに次の社会を展望できる	自らの価値を大切にしながら、価値が相違する相手とも丁寧に対話を進め、日々、社会で起こる諸課題を新たな価値の創出機会と捉えなおすことができる ①自らの意思や感情を他者に応じて表現することができる ②生活背景を踏まえて他者の視点や立場を想像することができる ③社会の諸課題を新たな可能性を生み出すきっかけにすることができる	誰もが平等に扱われ自由で安心して暮らせる地域社会をめざして、必要とされるケアや環境を追求し続けることができる
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター			
専攻科目	卒業研究ゼミ1	2	7	◎	◎	◎
	卒業研究ゼミ2	2	8	◎	◎	◎
	卒業レポート	4	8	◎	◎	◎
	地域福祉と包括的支援体制1	2	3	○	○	◎
	保健医療と福祉	2	3	△	△	◎
	福祉行政と自治体福祉政策	2	3	○	○	◎
	日本社会福祉史	2	3	△	○	◎
	欧米社会福祉史	2	3	△	○	◎
	心身ケアとウェルビーイング	2	3	○	◎	○
	児童ケア論	2	3	△	○	◎
	障害児者ケア論	2	3	△	○	◎
	高齢者ケア論	2	3	△	○	◎
	社会政策論	2	3	△	△	◎
	精神医学1	2	3	◎	△	○
	障害児臨床論	2	3	△	△	◎
	社会福祉調査の基礎	2	3	△	△	◎
	地域福祉と包括的支援体制2	2	4	○	○	◎
	精神医学2	2	4	◎	◎	○
	介護概論	2	4	◎	△	○
	地域共創演習3	2	5	◎	○	◎
	ソーシャルワーク演習(専門)2	2	5	◎	◎	◎
	ソーシャルワークの理論と方法3	2	5	◎	◎	○
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)1	2	5	◎	◎	○
	医学概論	2	5	△	△	◎
	福祉サービスの組織と経営	2	5	△	△	◎
	権利擁護を支える法制度	2	5	◎	△	○
	刑事司法と福祉	2	5	◎	△	○
	精神保健福祉制度論	2	5	○	△	◎
	教育福祉演習	2	6	△	○	◎
	ソーシャルワーク演習(専門)3	2	7	○	○	◎
	社会福祉の原理と政策1	2	7	○	○	◎
	ソーシャルワークの理論と方法4	2	7	◎	◎	○
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)2	2	7	○	○	◎
	精神障害リハビリテーション論	2	7	◎	○	○
	ソーシャルワーク演習(専門)4	2	8	○	○	◎
	社会福祉の原理と政策2	2	8	○	○	◎
	精神保健福祉援助演習1	2	5	◎	◎	◎
	精神保健福祉援助演習2	2	6	◎	◎	◎
	精神保健福祉援助演習3	2	7	◎	◎	◎
	保育内容の理解と方法「音楽表現」	1	2	△	△	◎
	保育内容の理解と方法「身体表現」	1	2	△	△	◎
	保育者論	2	3	◎	◎	○
	子どもの保健	2	3	△	◎	○
	保育内容総論	1	3	◎	◎	○
	保育内容演習「環境」	1	3	△	◎	○
保育内容演習「人間関係」	1	3	△	◎	○	
保育内容演習「言葉」	1	3	△	◎	○	
障害児保育	2	3	◎	○	○	
子どもの健康と安全	1	3	△	◎	○	
子ども家庭支援の心理学	2	3	◎	○	○	
乳児保育1	2	3	◎	◎	○	
保育内容の理解と方法「造形表現」	1	3	△	◎	○	
保育内容の理解と方法「児童文化」	1	3	△	◎	○	
保育内容演習「健康」	1	3	△	◎	○	
保育内容演習「表現」	1	3	△	◎	○	
子どもの理解と援助	1	3	◎	◎	○	

# 社会福祉学科

学科ディプロマ・ポリシー				a	b	c
				多様な人々とともに生きるために必要とされる相互理解に不可欠な知識、教養、技能を身につけ、現実社会と関連つけた権利意識に基づき、福祉の歴史や原理を社会の様々な領域で活かすことができる ①自分とは異なる立場の考え方を理解することができる ②社会や日常の出来事を権利の視点から考えることができる ③培われてきた福祉の歴史や原理をもとに次の社会を展望できる	自らの価値を大切にしながら、価値が相違する相手とも丁寧に対話を進め、日々、社会で起こる諸課題を新たな価値の創出機会と捉えなおすことができる ①自らの意思や感情を他者に応じて表現することができる ②生活背景を踏まえて他者の視点や立場を想像することができる ③社会の諸課題を新たな可能性を生み出すきっかけにすることができる	誰もが平等に扱われ自由で安心して暮らせる地域社会をめざして、必要とされるケアや環境を追求し続けることができる
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター			
関連科目	子育て支援	1	3	◎	◎	○
	保育の計画と評価	2	5	◎	◎	○
	子ども家庭支援論	2	5	◎	◎	○
	子どもの食と栄養	2	5	△	△	◎
	乳児保育2	1	5	△	◎	○
	社会的養護2	1	5	◎	○	○
	保育実践演習	2	8	◎	◎	◎
	教育心理学	2	1	△	△	○
	発達心理学	2	3	△	△	○
	心理学と心理的支援	2	3	△	△	○
	社会学と社会システム	2	3	△	○	○
	国際社会福祉特殊講義	2	3	◎	△	○
	国際社会福祉研修	2	3	◎	◎	○
	職業指導	2	3	△	△	○
	子どもの権利演習	2	3	◎	◎	◎
	音楽演習1	2	3	△	◎	○
	音楽演習2	1	4	△	△	○
	介護技術指導	1	5	△	△	○
	社会福祉総合実習	2	5	◎	◎	◎
	社会福祉総合実習指導	2	5	◎	◎	◎
	地域共創フィールドワーク	2	6	△	○	◎
	社会福祉特別講義	2	7	○	△	○
	日本史概論	2	1	△	△	△
	日本史特論	2	2	△	△	△
	東洋史概論	2	1	△	△	△
	西洋史概論	2	1	△	△	△
	地誌学1	2	3	△	△	△
	地誌学2	2	4	△	△	△
	自然地理学1	2	3	△	△	△
	自然地理学2	2	4	△	△	△
	人文地理学1	2	3	△	△	△
	人文地理学2	2	4	△	△	△
	法律学概論1	2	1	△	△	△
	法律学概論2	2	2	△	△	△
国際政治学	2	1	△	△	△	
社会学概論	2	1	△	△	△	
経済学概論	2	1	△	△	△	
哲学概論	2	2	△	△	△	
宗教学概論	2	1	△	△	△	
倫理学概論	2	1	△	△	△	
社会心理学	2	3	△	△	△	
日本仏教史(古代・中世)	2	1	△	△	△	
日本仏教史(近世・近代)	2	2	△	△	△	
中国仏教史	2	2	△	△	△	
ソーシャルワーク実習指導1	2	4				
ソーシャルワーク実習1	2	4				
ソーシャルワーク実習指導2	2	5				
ソーシャルワーク実習2	4	5				
ソーシャルワーク実習指導3	2	6				

# 社会福祉学科

学科ディプロマ・ポリシー				a	b	c
				<p>多様な人々とともに生きるために必要とされる相互理解に不可欠な知識、教養、技能を身につけ、現実社会と関連つけた権利意識に基づき、福祉の歴史や原理を社会の様々な領域で活かすことができる</p> <p>①自分とは異なる立場の考え方を理解することができる</p> <p>②社会や日常の出来事を権利の視点から考えることができる</p> <p>③培われてきた福祉の歴史や原理をもとに次の社会を展望できる</p>	<p>自らの価値を大切にしながら、価値が相違する相手とも丁寧に対話を進め、日々、社会で起こる諸課題を新たな価値の創出機会と捉えなおすことができる</p> <p>①自らの意思や感情を他者に応じて表現することができる</p> <p>②生活背景を踏まえて他者の視点や立場を想像することができる</p> <p>③社会の諸課題を新たな可能性を生み出すきっかけにすることができる</p>	<p>誰もが平等に扱われ自由で安心して暮らせる地域社会をめざして、必要とされるケアや環境を追求し続けることができる</p>
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター			
	精神保健福祉援助実習指導1	2	5			
	精神保健福祉援助実習1	3	6			
	精神保健福祉援助実習指導2	2	7			
	精神保健福祉援助実習2	2	7			
	精神保健福祉援助実習指導3	2	8			
	保育実習指導1(事前)	1	5			
	保育実習1A	2	6			
	保育実習1B	2	6			
	保育実習指導1(事後)	1	6			
	保育実習指導2	1	7			
	保育実習指導3	1	7			
	保育実習2	2	7			
	保育実習3	2	7			